



2023年9月12日

各位

会社名 ドリームベッド株式会社
代表者名 代表取締役社長 小出 克己
(コード：7791、東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役管理本部長 峰岡 道男
(TEL. 082-271-4201)

2024年3月期第2四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年9月12日開催の取締役会において、2023年5月11日に公表しました2024年3月期第2四半期(2023年4月1日～2023年9月30日)の業績予想を、下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 第2四半期業績予想の修正(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	4,800	225	220	152	37.06
今回修正予想 (B)	4,520	70	170	110	26.82
増減額 (B - A)	△280	△155	△50	△42	—
増減率 (%)	△5.8	△68.9	△22.7	△27.6	—
(参考) 前期第2四半期 実績	4,697	224	220	144	35.03

2. 修正の理由

2024年3月期第2四半期(2023年4月1日～2023年9月30日)は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類相当から5類に移行したことから、消費者動向が飲食、旅行、宿泊等へ変化しているのに伴い、家具販売店における集客が伸び悩んでおります。

また、ホテル業界はコロナ禍で多くの従業員が離れたことによる人手不足という課題に直面している状況下、リニューアルや新規案件への投資は当第3四半期以降になる見込みです。以上から前回発表予想売上高より減少する見込みです。

損益面につきましては、前述の売上高の減少、並びに新工場建設及び2023年12月グランドオープン予定の東京ショールーム移転に伴う先行投資から、前回発表予想利益より減少する見込みです。

なお、今後につきましては、現在好調に推移しておりますligne roset（リーン・ロゼ）商品のキャンペーンやマットレスのラグジュアリーホテル企画に加え、インバウンド回復による商業施設向け需要を適確に捉えることで売上高を確保するとともに、原材料価格の高騰は高止まりを見せ前年に比して粗利益率は改善していることから、各利益の増加を図ってまいります。

従いまして、通期の業績予想につきましては据え置くことといたします。

3. 配当予想について

当期の配当金につきましては、現時点で2023年5月11日に公表しました当初予想からの変更はありません。今後の動向を見定め、変更が生じた場合には速やかに開示いたします。

（注）上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上